



2019年8月25日  
No.44

日本共産党岡山市議団  
岡山市北区大供 1-1-1  
tel 086-803-1707  
fax 086-234-9388

林じゅん



よかつた！

## 寄り添う判断

【公費解体1面関連】

7月豪雨による中区の宅  
地被害に関して、市の担当  
は、家屋をみる部署、敷地  
をみる部署、撤去の担当な  
ど、それぞれの領分の仕事  
をしています。  
しかし縦割りで総合的に

対処できませんでした。

日本共産党岡山市議団  
は、内閣府や環境省とのや  
り取りで、災害対応は市に  
裁量がある、との回答を引  
き出しました。

### 土のう配付定期化

岡山市は、浸水対策用の  
土のうの配布を定期化しま  
した。

【今後の予定】

第四回 八月三十一日(土)

第五回 九月十九日(木)

各回、九時半から十七時。

無くなり次第終了です。



土のうの積み方の一例

中区では、桑野の岡山市  
消防教育訓練センターが配  
布場所です。他区の配布場  
所でも受け取れます。

市議団として、議会質問  
や委員会論議に反映させて  
きました。  
議員が横断的に取り組  
み、総合的な判断を求めた  
のは、議会の権能です。  
市が裁量を発揮し、市民  
に寄り添う判断をして本当  
によかつたです。  
写真は、家屋の土台の際  
まで宅地が崩壊した様子で  
す。

### 学童保育よくするために

現在の放課後児童クラブは、地域  
ごとに異なる運営がされています。

来年度から、希望するクラブは、  
ふれあい公社へ委託され、保護者  
負担金、支援員の処遇、保育内容  
が平準化されていきます。基本的  
には望ましいことです。

ただし市の制度設計は、正規職員  
でも1日6時間、月収14万1,500  
円から、としています。

支援員の仕事は放課後の児童が  
いる時間だけではなく、保育の準  
備、学校との連携、保護者の対応  
もあります。8時間の仕事として

いるクラブもあります。

市の考える処遇では、収入が減  
るために支援員が辞めるクラブが  
出てくる恐れがあります。

支援員の仕事は8時間で、専門  
学校・短大卒並みの18万円程度  
にするべきです。

各クラブで取り組んできた行事  
等を後退させないことや保護者負  
担を増やさないことも大切です。

### 治癒証明はまだ必要？

厚労省は、インフルエンザで欠  
席した児童・生徒が再び登校する  
際に治癒証明は必須ではないとの

見解を出しています。解熱後48  
時間かつ発症から5日間したら、  
登校可能との基準もあります。

岡山県の医師会は治癒証明は必要  
だとしていますが、不要との見  
解を出している医師会や医療機関  
もあります。

これまでも必要性を見直すよう  
に質問が出されています。次の流  
行期までになくせるように、この  
時期に質問をしました。

市は、まだ治癒証明が必要とし  
ています。必要性と再受診の負担  
を考えれば、廃止すべきです。

